

地域内フィーダー系統確保維持計画

平成24年 月

吉 野 町

資料 4

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

吉野町では、

吉野町と橿原市や大阪市を結ぶ広域幹線公共交通機関としての鉄道（近鉄吉野線）

吉野町と橿原市や隣接する大淀町、川上村を結ぶ幹線公共交通機関としての路線バス（奈良交通）

吉野町内の各地区と公共施設や商業施設、医療機関、鉄道駅などを結ぶとともに、小中学生の通学交通手段としての役割も兼ね備えた地域内公共交通機関としてのコミュニティバス（市町村有償運送、「スマイルバス」）

によって公共交通体系が形成されている。これらの公共交通機関は、児童・生徒の通学、自動車を運転できない高齢者の買い物や通院など、生活に必要な活動のために重要な役割を果たしている。

しかしながら、自動車利用を前提とした生活スタイルの浸透、少子化の進展による通学需要の減少、高齢化の著しい進展と人口減少社会の到来などを背景として、路線バスは規模の縮小を続け、スマイルバスの利用者も減少傾向にある。

このような状況の中で吉野町では、町内のほぼ全域をカバーするスマイルバスの充実により、車を運転できない人が気軽に外出できることのできる交通環境を創り、町内の交流を活発化することを目指している。その実現ためには、町民が日常生活に必要とする活動の機会を確保できる町内の公共交通サービスを継続して提供していくことが必要であり、利用の動向を見極め、限られた財源の中でより効率的な運行を常に行うことが重要な課題であると認識している。

地域公共交通確保維持事業はその実現に必要不可欠な事業であり、この事業を活用することによって吉野町内で必要とされる公共交通サービスを安定的に提供することが目的である。

2. 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果

(1) 定量的な目標

最低限の利用に関する目標

- ・スマイルバスの各系統について、1便当たりの利用者数は最低1.0人を上回ることを最低限の利用に関する目標とする。
- ・それを下回る系統については、デマンド方式の導入などの方策を検討する。

年間の利用者総数に関する目標

- ・「全町民が1年に1日はスマイルバスを利用すること」を目標に掲げ、それを実践するためのPRやキャンペーンを行う。

資料 4

- ・また、高校生の通学時の自宅から鉄道駅までのスマイルバス利用の増進を図る。
- ・これらによってスマイルバスの新たな利用者の開拓を図り、スマイルバス年間利用者数を増加を目標とする。

(2) 効 果

地域公共交通確保維持事業の実施により、次のような効果が期待できる。

町民が広くスマイルバスを利用することによる公共交通の利用者数の増加と運賃収入の増加

自動車を利用できない高齢者や児童・生徒が日常生活で必要とする公共交通サービスの継続的な提供

高齢者等の外出機会の増加と社会参加や交流の促進、ならびに「引きこもり」の減少や健康の維持・増進

3．地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者
表 1 のとおり。

4．地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額
表 2 のとおり

7．地域公共交通確保維持事業を行う地域の概要
表 5 のとおり。

11．協議会の開催状況と主な議論

平成 24 年 2 月 8 日に吉野町地域公共交通協議会を開催し、地域公共交通確保維持事業の内容について協議した。

12．利用者等の意見の反映状況

スマイルバスの運行に関連し、これまでに次のようなアンケート調査等を実施し、スマイルバスの計画策定や運行計画の見直しに反映させてきた。

町民の外出や交通手段利用の実態を把握し、スマイルバスの計画立案に反映させた。

スマイルバス運行開始後に利用者に対するアンケート調査を実施し、運行計画の見直し

資料 4

に反映させた。

高校生の通学におけるスマイルバス利用の増進を図るため、高校生を対象とした通学交通手段に関するアンケート調査を実施するとともに、スマイルバス利用促進のための啓発活動を実施した。

町内全世帯に無料乗車券（お試し券）を配布し、スマイルバスのPRを行うとともに、簡単なアンケートを通じて利用実態を把握した。

表 既往のアンケート調査等の実施状況

時 期	内 容	調査対象者	備 考
平成 20 年 8 月	日頃の外出と交通手段の利用に関するアンケート調査	吉野町民 (町内 1,000 世帯)	スマイルバス計画策定の基礎情報の収集
平成 21 年 9 月	コミュニティバス利用アンケート調査	スマイルバス利用者	スマイルバス利用実態の把握、利用者の意見収集
平成 22 年 10 月	通学交通手段に関する実態調査	鉄道で通学する高校生	通学交通手段の把握、スマイルバス利用の啓発
平成 23 年 2 月	スマイルバスお試し券(アンケート付き)の配布	吉野町全世帯	お試し券の配布によるPRおよび利用促進、意見の聴取

13. 協議会メンバーの構成

別表のとおり。